

## 金融経済概況

### I. 全体感

道北地域の景気は、低迷しているものの、持ち直しの動きが広がっている。

すなわち、最終需要面での動きをみると以下の通り。公共投資は大幅に増加しているほか、設備投資は持ち直しつつある。この間、個人消費は、政策効果を主因に、持ち直しの動きがみられている。一方、住宅投資は大幅な減少が続いている。

こうした中で、生産は一部に持ち直しの動きがみられるが、雇用環境は厳しい状況が続いている。

金融面では、預金が引続き堅調なほか、貸出は前年並みの水準で推移している。貸出約定平均金利は横ばい圏内で推移している。

最近の企業の業況感は、四半期前と比べ若干改善した。

### II. 実体経済

#### 1. 最終需要項目別動向

##### (1) **個人消費：政策効果を主因に、持ち直しの動きがみられている。**

平成21年10月の百貨店・スーパー等主要大型店の売上高は、一部百貨店のリニューアル効果等により前年同月を上回った（前年比<同旭川地域>：+8.7%<+18.7%>、21/7～9月+1.2%<+4.7%>）。ただ、前月同様、別の一部百貨店の閉店に伴う既存店の嵩上げ効果も含まれているので、実勢としては、厳しい状況が続いている。

10月の新車登録台数（含む軽乗用車）は、エコカー減税、買替え補助金の効果から、引き続き乗用車が好調だったほか、貨物車も好調だったため、全体では前年同月を上回った（前年比：+8.7%、21/7～9月+2.4%）。

10月の貨物輸送量は、紙・パルプ、食料品、水産物の輸送減から、前年同月を下回った（前年比：△5.1%、21/7～9月△1.2%）。

10月の空港（旭川、稚内、女満別、紋別）利用客数は、紋別空港で前年同月を若干上回ったが、その他の空港で前年同月を下回り、全体では前年同月を大幅に下回った（前年比： $\Delta 18.6\%$ ＜旭川空港 $\Delta 14.4\%$ ＞、21/7～9月 $\Delta 10.9\%$ ＜同 $\Delta 10.1\%$ ＞）。

10月の電力消費量は、産業用、民生用共に減少し、前年同月を下回った（前年比： $\Delta 2.5\%$ 、21/7～9月 $\Delta 1.0\%$ ）。

## (2) **公共投資：大幅に増加している。**

10月の公共工事請負金額（上川・宗谷・網走支庁管内）は、全支庁管内で大幅な増加となったため、全体でも3ヶ月連続で前年同月を大幅に上回った（前年比： $+42.4\%$ 、21/7～9月 $+20.3\%$ ）。

## (3) **設備投資：持ち直しつつある。**

道北地域の「企業短期経済観測調査（12月調査）」における21年度設備投資計画をみると、前年度同期実績対比で上期3割強の減少となった後、9月調査比で2割方上方修正の結果、下期には4割強の増加となる見込みである（21年度下期計画前年同期比： $+41.5\%$ ）。この結果、21年度通期でみると、9月調査比2割方上方修正の結果、20年度並みの水準に回復する見込みである。

10月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の非居住用建築確認申請（床面積）をみると、旭川・稚内市で前年同月を下回ったが、北見・網走市で前年同月を大幅に上回り、全体では前年同月を若干上回った（前年比： $+1.3\%$ ＜旭川市 $\Delta 35.8\%$ ＞）21/7～9月 $\Delta 5.4\%$ ＜同 $+12.8\%$ ＞）

## (4) **住宅投資：大幅な減少が続いている。**

10月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の居住用建築確認申請（床面積）をみると、稚内市を除く3市で前年同月を下回り、全体では前年同月を大幅に下回った（前年比： $\Delta 14.8\%$ ＜旭川市 $\Delta 15.9\%$ ＞、21/7～9月 $\Delta 26.8\%$ ＜同 $\Delta 27.6\%$ ＞）。

## 2. 業種別動向

(第一次産業)

10月のオホーツク漁業(稚内、枝幸、網走、紋別)をみると、スケソウ、ニシン、ホタテは好調だったものの、ホッケ、カレイ、秋鮭の金額が落込み、全体では、水揚げ数量は前年同月を上回ったが、金額は前年同月を下回った(数量前年比:+12.8%、金額前年比:△10.5%、21/7~9月数量前年比:+12.7%、金額前年比:△9.7%)。

10月の生乳出荷量は、前年同月を上回る水準が続いている(前年比:+1.4%、21/7~9月+2.2%)。

(製造業)

10月の製材出荷量(速報値)は、広葉樹の道外向けが増加したものの、道内向けが減少したほか、針葉樹は道内・道外向け共に減少したことから、全体では前年同月を大幅に下回った(前年比:△18.4%、21/7~9月△24.6%)。

普通合板の出荷量は、道内・道外向け共に減少したことから、前年同月を下回った(21/9月前年比:△4.7%、21/4~6月△6.3%)。

紙・パルプの出荷量は、雑種紙が前年同月を上回ったが、その他の用紙で前年同月を下回ったため、全体では前年を下回る水準で推移している。

電子部品関連では、携帯電話関連を中心に、生産および出荷が、持ち直している。

## 3. 雇用・倒産動向

10月の常用新規求人数(旭川、稚内、北見、網走)は、旭川・網走地区で前年同月を下回ったものの、稚内・北見地区で前年同月を上回ったことから全体では、24ヶ月ぶりに前年同月を上回った(4地区合計前年比:+4.0%<旭川地区△0.7%>、21/7~9月△1.7%<同△7.7%>)。10月の有効求人倍率(常用)は、稚内・北見地区では前年同月を上回ったが、旭川・網走地区で前年同月を下回っており、雇用環境は厳しい状況が続いている。ただ、ここ4~5ヶ月の流れをみると、緩やかではあるが持ち直し傾向にある(付表参照)。

10月の倒産件数は6件、負債総額は3億円となり、前年との対比では減少が続いている(21/7~9月中件数:17件<前年同期比:△51.4%>、同負債総額:44億円<前年同期比:△76.9%>)。

### Ⅲ. 金融動向

10月末の金融機関預金残高は、個人預金を中心に堅調な動きが続いている（表面預金残高前年比：+2.7%、前月比+0.5%）。

10月末の金融機関貸出残高は、前年同月末並みの水準で推移している（貸出残高前年比：+0.0%、前月比△0.2%）。

10月末の旭川市内金融機関の貸出約定平均金利（総合）は、横ばい圏内で推移している（2.087%、前月比：+0.001%ポイント）。

10月に日本銀行が管内で受入れた銀行券は78億円と前年同月（103億円）を25億円下回った。一方、払出した銀行券は99億円と前年同月（138億円）を39億円下回った。この結果、払超額（21億円）は前年同月（35億円）を14億円下回った。11月の受入れは93億円（前年同月111億円）、払出しは92億円（前年同月96億円）となった結果、受超額は1億円となった（前年同月は14億円の受超）。

以 上

<本件に関するお問合せ先>

日本銀行旭川事務所 電話 0166-23-3181

ホームページ <http://www3.boj.or.jp/asahikawa/>

## 道北主要経済指標

道北：上川、宗谷、網走支庁管内、P=速報値 r=修正値

	数量・金額 21/10月 (合板は21/9月)	前年同月(期)比(%)				備 考 (資料出所等)	
		21/4~6	21/7~9	21/9	21/10		
漁業 水揚	数量(千トン)	27	△ 7.6	12.7	31.5	12.8	稚内・紋別・ 網走・枝幸港
	金額(百万円)	3,618	△28.6	△ 9.7	3.4	△10.5	
生乳	出荷(トン)	84,969	1.9	2.2	2.2	1.4	ホクレン旭川・稚内・ 北見支所
製 材	生産(千m <sup>3</sup> )	P 34	△31.0	△23.4	△23.6	△19.8	上川・網走支庁 林務課
	うち針葉樹	32	△32.7	△25.1	△25.7	△20.7	
	広葉樹	3	△12.3	△ 2.2	2.1	△ 7.1	
	出荷(千m <sup>3</sup> )	P 36	△31.9	△24.6	△23.6	△18.4	
	うち針葉樹	33	△33.6	△25.5	△23.8	△19.6	
	広葉樹	3	△11.5	△14.6	△21.3	△ 0.3	
	在庫(千m <sup>3</sup> )	P 39	※1 1.8	※2 8.5	8.5	7.5	
合 板	生産(千m <sup>2</sup> )	4,094	△ 0.7	△11.8	△ 6.5	n. a.	
	出荷(千m <sup>2</sup> )	4,871	△ 6.3	△15.1	△ 4.7	n. a.	
	在庫(千m <sup>2</sup> )	7,419	※1 3.1	※2 8.0	8.0	n. a.	
建 設	公共工事請負額(百万円)	24,689	△ 0.7	20.3	44.7	42.4	北海道建設業 信用保証(株)
	うち上川	10,722	2.0	19.5	26.2	16.3	
	宗谷	3,586	34.0	15.8	57.9	34.6	
	網走	10,381	△15.9	23.2	65.3	90.4	
	確認申請床面積(千m <sup>2</sup> )	33	△27.8	△19.8	△27.3	△ 9.6	旭川・稚内・ 網走・北見市
	うち居住用	21	△32.5	△26.8	△36.2	△14.8	
	非居住用	12	△20.7	△ 5.4	3.7	1.3	
旭川市確認申請床面積(千m <sup>2</sup> )	19	△13.7	△16.9	△26.4	△23.0	旭川市	
旭川市確認申請住宅戸数(戸)	140	△13.5	△33.9	△54.0	△26.7		
消 費	大型店売上高(百万円)	4,781	0.9	※3 1.2	※3 2.3	※3 8.7	日本銀行旭川事務所
	新車登録台数(台)	2,781	△ 5.7	2.4	3.9	8.7	自販連
	うち乗用車	2,378	△ 6.4	4.1	7.4	5.5	旭川・北見支部
	空港旅客数(人)	178,559	△17.2	r △10.9	r △10.7	△18.6	旭川・稚内・ 女満別・紋別空港
貨物	貨物輸送量(千トン)	1,190	△ 7.0	△ 1.2	△ 3.8	△ 5.1	日本銀行旭川事務所
電力	電力消費量(千KWH)	427,608	△ 0.5	△ 1.0	0.6	△ 2.5	北海道電力

注) 数量・金額の合計は四捨五入の関係上一致しないことがある

※1 21/6月末前年同月比

※2 21/9月末前年同月比

※3 一部大型店の閉店に伴い、前年同月比調整済。

		数量・金額 21/10月	前年同月(期)比(%)				備考 (資料出所等)	
			21/4~6	21/7~9	21/9	21/10		
雇 用	常用新規求人数(人)	2,676	△12.9	△1.7	△2.5	4.0	旭川・稚内・北見・網走 公共職業安定所	
	旭川	1,464	△15.2	△7.7	△11.2	△0.7		
	稚内	230	△6.9	26.2	19.4	19.2		
	北見・網走合計	982	△10.8	1.9	6.3	8.5		
倒 産	件数(件)	6	△30.0	△51.4	△42.9	△14.3	帝国データバンク 旭川・北見支店	
	金額(百万円)	317	△7.8	△76.9	△52.5	△2.2		
金 融	手形交換高(百万円)	44,762	△14.8	△12.2	△24.4	△21.1	札幌銀行協会 (道北7手形交換所分)	
	取引停止処分(枚)	0	△37.5	△66.7	△80.0	0		
	管内店舗表面預金 (末残、億円)	33,863	※1 2.3	※2 2.6	2.6	2.7	日本銀行旭川事務所	
	管内店舗貸出金 (末残、億円)	15,171	1.0	0.1	0.1	+0.0		
	旭川市内銀行等貸出約定平均金利(%)	総合	2.087	※3 2.154 (△0.012)	※4 2.086 (△0.024)	※5 △0.024		※5 0.001
		短期	1.768	1.852 (0.005)	1.762 (△0.055)	△0.055		0.006
		長期	2.208	2.266 (△0.023)	2.209 (0.002)	0.002		△0.001
	銀行券受入高(百万円)	7,782 21/11月: 9,302	△11.6	△12.6	0.7	△24.4		
払出高(百万円)	9,917 21/11月: 9,183	2.0	1.7	8.7	△28.4			

※1 21/6月末前年同月比

※2 21/9月末前年同月比

※3 21/6月末金利水準、( )内は前月比増減(△)ポイント

※4 21/9月末金利水準、( )内は前月比増減(△)ポイント

※5 前月比増減(△)ポイント、一部行については21/7月分より旭川市内全店舗を集計

○有効求人倍率(常用)

( )内は前年

年/月	旭川		稚内		北見		網走	
	倍	( )	倍	( )	倍	( )	倍	( )
20/	11	0.40 (0.46)	0.50 (0.50)	0.46 (0.68)	0.48 (0.57)			
	12	0.37 (0.41)	0.43 (0.45)	0.46 (0.65)	0.39 (0.57)			
21/	1	0.36 (0.43)	0.46 (0.42)	0.44 (0.64)	0.41 (0.55)			
	2	0.37 (0.47)	0.51 (0.55)	0.44 (0.62)	0.45 (0.53)			
	3	0.37 (0.50)	0.48 (0.60)	0.40 (0.53)	0.46 (0.55)			
	4	0.36 (0.44)	0.43 (0.53)	0.35 (0.47)	0.43 (0.48)			
	5	0.33 (0.42)	0.48 (0.60)	0.32 (0.44)	0.42 (0.45)			
	6	0.32 (0.41)	0.58 (0.65)	0.35 (0.45)	0.44 (0.52)			
	7	0.34 (0.41)	0.57 (0.66)	0.40 (0.46)	0.44 (0.60)			
	8	0.36 (0.41)	0.60 (0.57)	0.43 (0.48)	0.51 (0.65)			
	9	0.39 (0.45)	0.69 (0.56)	0.51 (0.52)	0.52 (0.63)			
	10	0.39 (0.44)	0.66 (0.51)	0.52 (0.51)	0.51 (0.53)			

公共職業安定所調べ